

網地島教室のみなさん



公益社団法人日本空手協会牡鹿支部（網地島教室）では毎週1回（不定期）、長渡地区振興会館で基本の移動稽古を中心に1時間程度の練習を行っています。メンバーは、先生が空手5段の段位を持ち長渡中小路行政区長である高橋秀一郎さん、生徒が網地島に在住する澤口久美さん、澤口涼介さん。

牡鹿支部の歴史は古く発足は昭和58年2月3日（網地島教室は令和7年6月から）。網地島教室は、現在生徒である母親の久美さんから申し出があり、渡波公民館で空手の稽古見学したことをきっかけに、お試し期間としてスタートし



（公社）日本空手協会 牡鹿支部
網地島教室
目標達成に向け親子で稽古に邁進

みんなのた場

ました。

今後の予定として、高橋先生は、来年正式に（公社）日本空手協会に登録するとともに、毎週土曜日に行われている渡波公民館での支部稽古に参加し、昇級審査受験を受けさせたいと考えているようです。

生徒たちの今後の目標は、久美さんが「道場訓の意味を心得し生活に活かしたい」、涼介さんが「蹴り技をうまくなりたい」、海晴さんが「強くなりたい」とそれぞれ意欲を燃やしていました。

道場訓

- 1. 人格完成に努めること
- 1. 誠の道を守ること
- 1. 努力の精神を養うこと
- 1. 礼儀を重んずること
- 1. 血気の勇を戒むること

きらり★まきっこ 22

テニスも生徒会も楽しく

佐々木 玄喜さん（河北中学校2年）

姉の影響で小学1年からテニスを続けています。ラケットを使って、コートを駆け巡るのがとても楽しいスポーツです。続ける中で相手の強さに打ちのめされたり、何度も壁にぶつかったりして辞めようと思いましたが、そんな時、支えてくれた家族や仲間には感謝しかありません。

中学生になってからは、1年時に俊敏さを生かしたプレーが評価され、宮城県選抜になれました。2年生になってからは県の新人戦で準優勝、シングルス大会では優勝しています。メンタルの強化と技術の向上の課題に取り組み、来年は全国優勝を目指したいです。

学校では生徒会副会長でもあるので、楽しい学校を目指してスポーツ大会なども企画していきたいです。



市報いしのまき 第329号 令和8年1月1日発行
発行 石巻市総務部秘書広報課 ☎0225-95-1111 FAX23-4340
〒986-8501 宮城県石巻市穀町14-1

編集/制作 （株）石巻日日新聞社
古紙/パルプ配合の再生紙と環境に優しい植物油インキを使用しています。再生紙としてリサイクルできます。「ごつがみ類」として分別してください。

| 住民基本台帳による石巻市の人口と世帯数（前年比） | | | |
|--------------------------|-----|----------|----------|
| 令和7年11月末現在 | 人 口 | 130,284人 | （▲2,342） |
| | 世帯数 | 62,468世帯 | （▲56） |